



津奈木中
学校便り
No. 14

夢実現・挑戦

令和6年7月18日
津奈木町立津奈木中学校
校長 高橋 裕二

「主体的な学び」から思考力の育成

4月の始業式では、授業や家庭学習、学校行事に自ら進んで取り組む**主体性**、勉強や善悪の判断など物事を深く考える**思考力**、元気に登校して学ぶための**健康・体力**の3つを、生徒に話し、1学期がスタートしました。

さて、生徒の夢実現に向け、学力面に力を入れているところですが、昨年度に引き続き朝自習（プリントと読書、15分）、つなぎタイム（月2回程度、25分）、基礎学力テスト（月1回）で、基礎基本の徹底を図っています。

1学期、漢字と英熟語、計算の3回の基礎学力テストを実施しました。昨年度と比べて良くなったことは、下の表のとおり満点者が約1.5～2倍に増えたことです。

	漢字	英熟語	計算	
1年	18名	14名	4名	※満点者数
2年	14名	23名	10名	※各学年、別問題
3年	17名	15名	7名	

また、定期テストでは、「正答率4割未満の生徒の割合が15%以下」を、今年度の目標としました。6月の定期テストでは、5教科全学年平均17%で目標まであと少しですが、昨年と同テストと比べると2%減少しました。

夏休みの課題は、津奈木町の学力充実教材費で、全学年とも問題集を購入しました。夏休みに10日間実施される地域未来塾では、数学と英語のお二人の講師の先生に、購入した問題集の難しい問題や分からない問題の支援をして頂きます。

2学期以降、先生方には生徒が主体的に学ぶ授業の実践、生徒たちには自主学習ノートの活用をさらに重点的に取り組み、生徒の思考力を高めていきたいと思えます。



【2年教室 読み聞かせ】

人権は自分・友達・物を大切にすること

7月1日、学級委員会が中心となり、人権集会がありました。人権教育の目標は、「自分の大切さとともに、友達や周りの人の大切さを認めること、そして、態度や行動に現れること」です。

生徒会役員から学校人権宣言を発表した後、各学年から学級で決めた以下のような人権宣言の紹介がありました。

- ・学校人権宣言…絆 ※その他3項目
- ・1年…誰とでも仲良く信頼できるクラス
- ・2年…間違いを言い合えて、信頼関係を深め合うクラス
- ・3年…一人ひとりのことを尊重します
相手のことを考えて行動します

私からは、①自分を大切にすること、②友だちを大切にすること、③物を大切にすることが、みんなの人権を大切にすることにつながると話をしました。

★ 楽しい夏休みとなるために ★

- ①自分の命は、自分で守る（交通事故・水難事故）
- ②1日1回、汗を流そう（家のお手伝い・運動）
- ③家族や地域の方に、自分から先に挨拶をしよう
- ④悩みや困ったことは、親や先生に相談しよう
※SNS上の知らない人には絶対に会わない！！

人権集会の「物を大切にすること」ということで、私の持ち物で一番古い写真の掛け時計を家から持参し、生徒に見せました。この掛け時計は、私が大学に入学して一人暮らしを始めた時、母が買ってくれたものです。その後、引っ越しを何度もしましたが、今は我が家の玄関に飾ってあります。約40年間、正確に時を刻んでいましたが、2～3年前に電池を入れても動かなくなりました。施設に入所している母の顔が浮かび、水俣市で探した時計屋さんで修理してもらい、無事に動き出しました（感動）。後日、お子さんを迎えにこられたお母さんとの会話の中で、「その日の帰宅後、校長先生の話を詳しく話してくれた」と言われました。初生から37年間使っている体育館シューズや18年間乗っている車、そして私の母のことを話してくれたそうです。人権集会で紹介して良かったと思いました。

